月例需給分析(1/2)

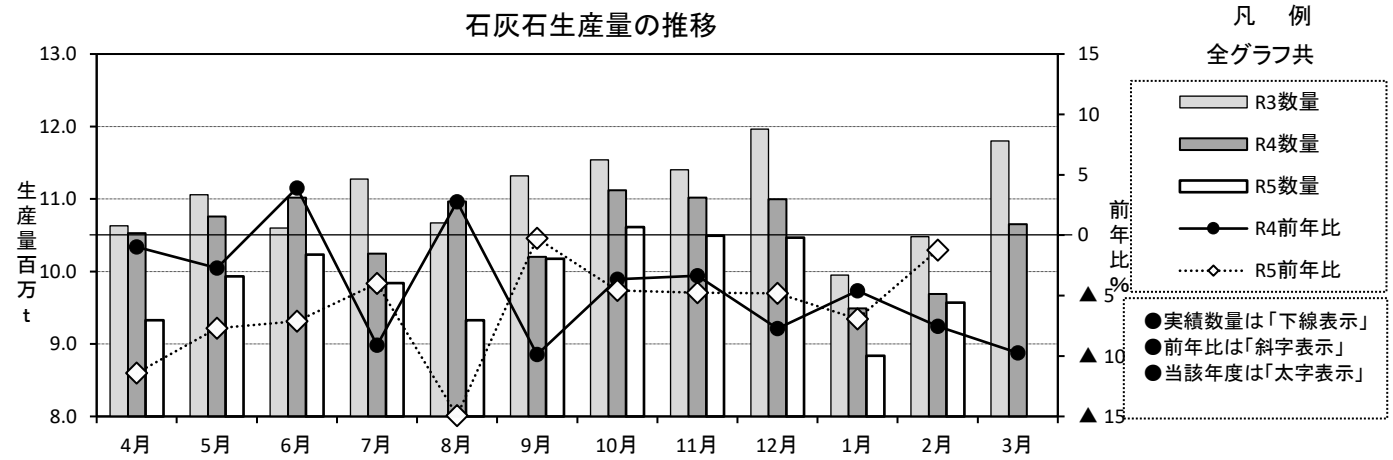
石灰石鉱業協会

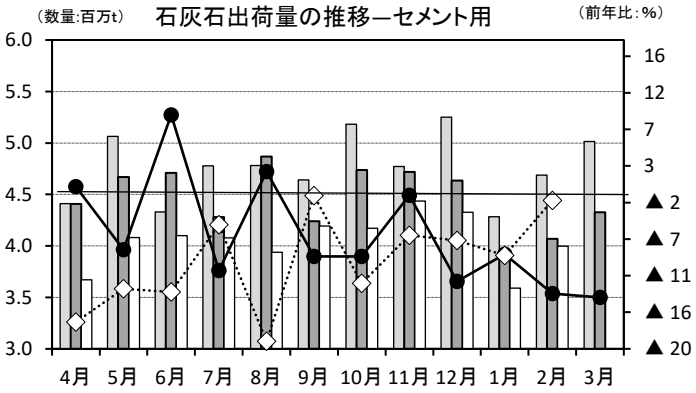
1. 石灰石の需給状況―令和6年2月(速報)

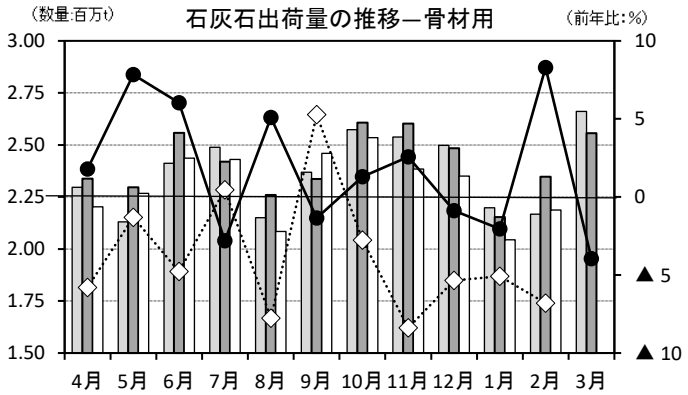
①生産量は9.6百万ﾄﾝ、対前年比▲1.2%で、18ヶ月連続のマイナス。
②出荷量は9.6百万ﾄﾝ、対前年比▲2.1%で、5ヶ月連続のマイナス。

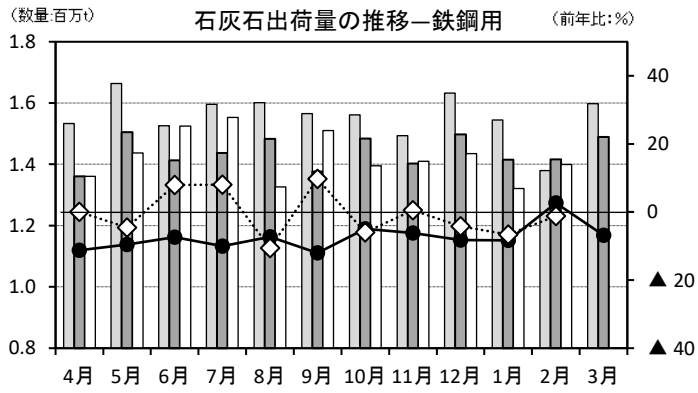
③用途別では、
セメント用は400万ﾄﾝ(▲1.7%)で、18ヶ月連続のマイナス。
骨材用は219万ﾄﾝ(▲6.8%)で、5ヶ月連続のマイナス。
鉄鋼用は140万ﾄﾝ(▲1.2%)で、3ヶ月連続のマイナス。
④輸出は441.2万ﾄﾝ(22.3%)で、2ヶ月連続のプラス。

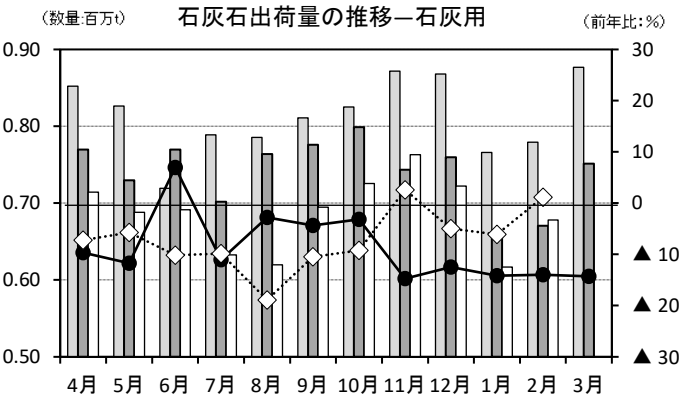
(注)数量及び前年比は下のグラフに表示していますが、詳細は「月例需給データ」を参照ください。











(注1)協会の石灰石需給統計は経済産業省統計に協会会員連続統計を加味して算定。 また、「石灰用」は会員統計より推計算定の上、経産省統計「その他用」より分離表示している。
(注2)速報値は当協会会員統計(実績値)より推計算定している。

月例需給分析(2/2)

石灰石鉱業協会

2. 石灰石需要家業界の需給状況—令和6年2月

■セメント

①生産量は379万ﾄﾝ(▲3.8%)で、20ヶ月連続のマイナス。
②国内販売量は270万ﾄﾝ(▲7.4%)で、18ヶ月連続のマイナス。
③輸出は57.1万ﾄﾝ(19.6%)で、プラスに転じた。

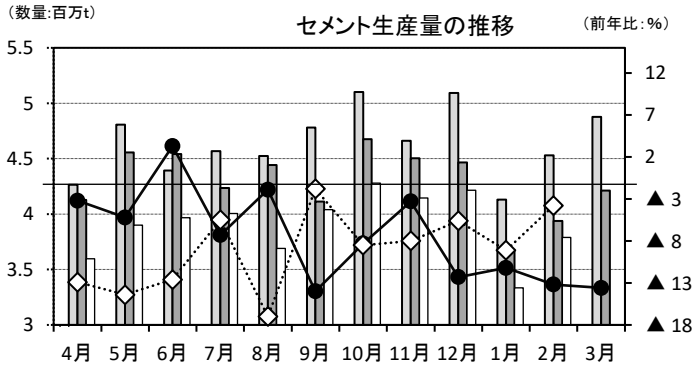
■生コン

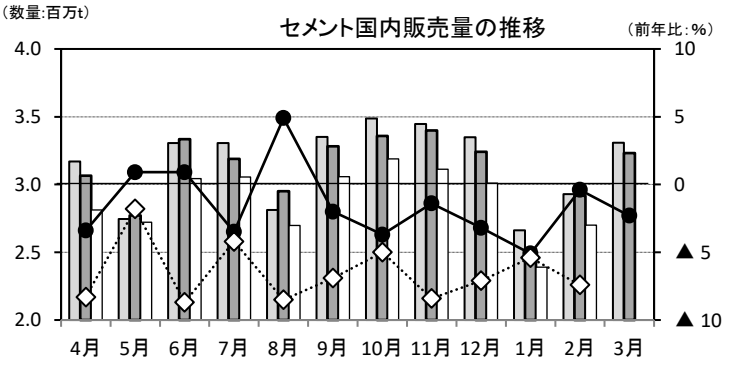
①出荷量は547万m3、(▲6.5%)で、18ヶ月連続のマイナス。

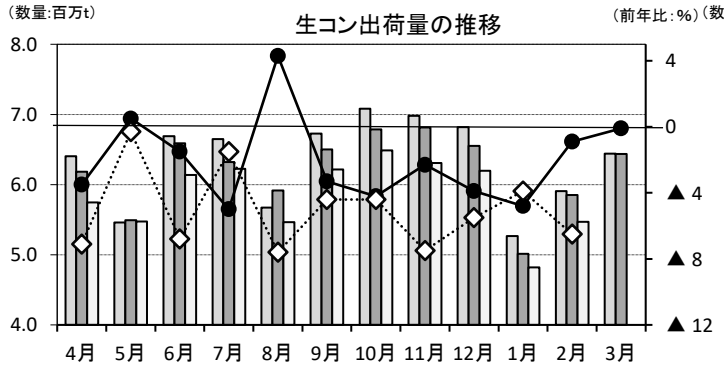
■鉄鋼

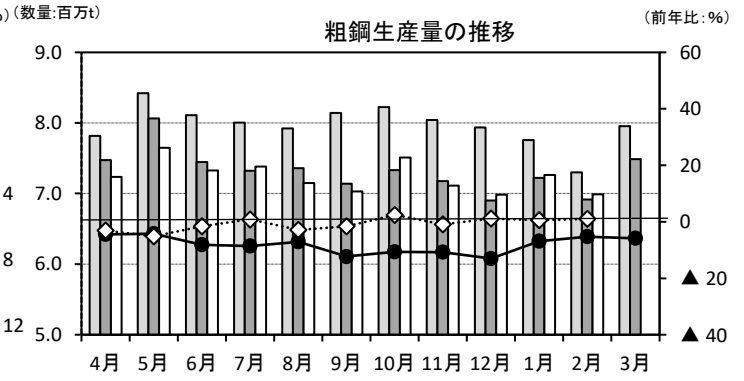
①粗鋼生産量は699万ﾄﾝ(1.1%)で、3ヶ月連続のプラス。

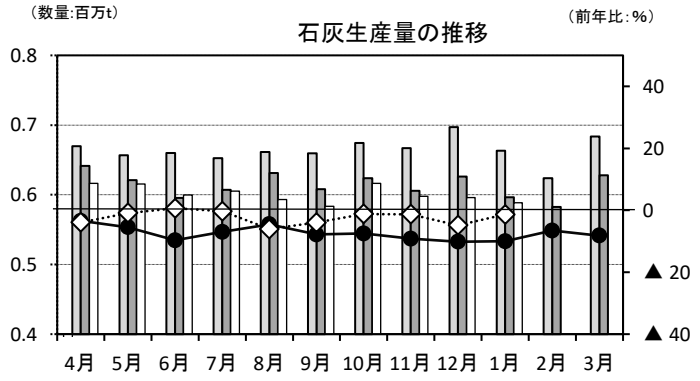
(注)数量及び前年比は下のグラフに表示していますが、詳細は「月例需給データ」を参照ください。











セメント国内販売
〈地区別前年比〉 (千ﾄﾝ・%)

地 区	2月	前年比	2023年度	前年比
北海道	96	0.6	1,545	▲5.0
東 北	169	▲9.1	2,344	▲13.0
関東1区	670	▲4.1	7,913	▲1.7
関東2区	248	▲14.7	2,895	▲12.5
北 陸	96	▲7.0	1,294	▲6.6
東 海	343	▲6.0	3,819	▲4.5
近 畿	411	▲9.2	4,615	▲5.7
四 国	92	▲13.1	1,012	▲11.8
中 国	181	1.9	1,912	▲4.6
九 州	331	▲13.0	3,744	▲11.6
沖 縄	63	2.4	697	1.0
全 国	2,699	▲7.4	31,788	▲6.6

生コン出荷量
〈地区別前年比〉 (千㎥、%)

地 区	2月	前年比	2023年度	前年比
北海道	174	5.7	2,891	▲3.9
東 北	313	▲7.1	4,109	▲10.4
関東1区	1,477	▲2.0	17,410	▲1.0
関東2区	395	▲17.6	4,901	▲13.7
北 陸	184	▲9.6	2,607	▲7.7
東 海	729	▲6.7	8,107	▲3.3
近 畿	852	▲5.7	9,519	▲3.6
四 国	207	▲16.6	2,375	▲10.3
中 国	325	▲1.2	3,536	▲5.1
九 州	687	▲11.0	7,720	▲7.1
沖 縄	127	2.2	1,368	▲2.2
全 国	5,471	▲6.5	64,544	▲5.1

(注)セメント(含む速報値)はセメント協会、生コンは全生連、粗鋼・石灰は経産省統計による。粗鋼の速報値は鉄鋼連盟による。